

～個人投資家様向け会社説明会開催要旨～

1. 開催日時 平成25年9月24日(火)
2. 開催場所 みずほ証券池袋支店セミナールーム
3. 説明者 取締役常務執行役員企画管理本部長
石井 進



AGS株式会社

個人投資家向け会社説明会



東証2部 証券コード3648

2013年9月

- I .会社概要
- II .事業内容
- III .業績
- IV .長期経営計画
- V .株主還元
- VI .社会貢献活動
- VII .参考資料

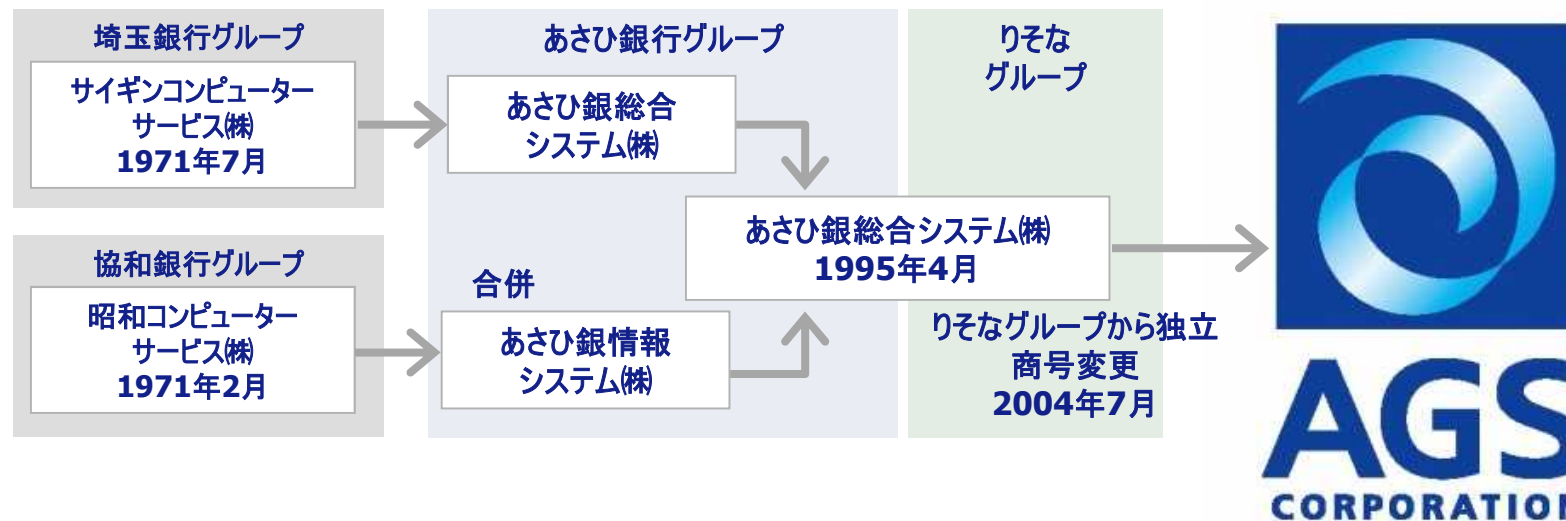
I . 会社概要

1. AGSグループ概要

商号	AGS株式会社	 (本社:AGSビル)	 (さくら浦和ビル)
設立	1971年7月		
資本金	1,398百万円		
従業員数	連結 935名 (2013年3月末時点)		
本社	埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25		
連結子会社	AGSビジネスコンピューター株式会社 ➤ ソフトウェア開発、情報機器の導入・保守他 AGSプロサービス株式会社 ➤ コンピューターシステムの運営他 AGSシステムアドバイザー株式会社 ➤ システムコンサルティング		

2. AGS沿革

東京証券取引所
市場第二部上場
2011年3月



2003年1月	本社内にインターネットデータセンター「さいたまiDC」を開設
2010年2月	浦和ソリューションセンター開設
2011年3月	東京証券取引所市場第二部に上場
2012年3月	インターネットデータセンター「さいたまiDC」新センターを開設

Ⅱ.事業内容

1. 事業概要(顧客領域)

サービス領域

データセンタービジネス

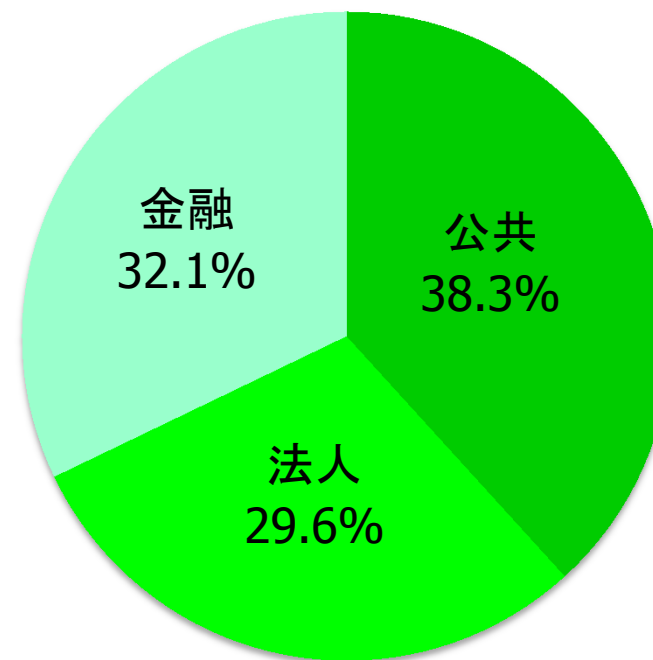
- 先進的、本格的なデータセンター設備と高い運用能力
- 長年の経験、ノウハウ、信頼を基盤とした独自性の高い受託計算サービス



SIビジネス

- 金融、国保、共済、自治体等に関わる専門的な業務ノウハウ
- 高品質なソフトウェア開発能力と顧客志向に基づくきめ細やかなサービス

【2013年3月期】



市場環境に柔軟に対応できる
バランスのとれた顧客ポートフォリオを構成

2. 事業概要(セグメント)

SIビジネス

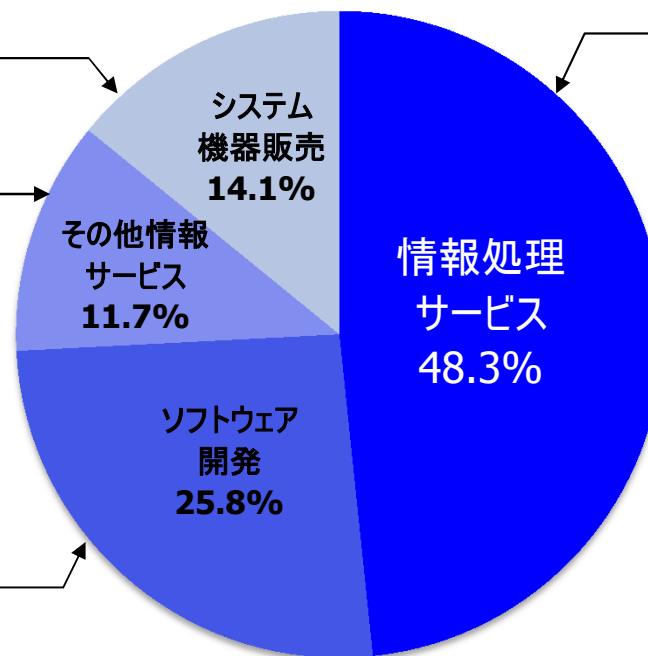
【2013年3月期】

データセンタービジネス

- システム機器販売
・コンピューター機器、周辺機器の販売

- その他情報サービス
・パッケージ商品販売
・導入支援サービス
・コンピューター機器保守
・情報セキュリティコンサルティング
・内部統制支援サービス等

- ソフトウェア開発
・コンサルティング
・システム設計、構築
・システム保守サポート



- 情報処理サービス
 - iDCサービス
・ハウジング、コロケーション、ホスティング
(浦和センター及びさいたまセンター)
 - クラウドサービス
・SaaS
・ASP
 - アウトソーシング
・コンピューターのオペレーション請負
・オペレータ派遣、BPOサービス
 - 受託計算
・データ入力 ・計算処理 ・大量印刷
・封入封緘 ・OCR読み取り
・カード発行等

情報処理サービスを中心に総合的なソリューション・サービスをワンストップで展開

3. データセンタービジネス

データセンターを基盤にクラウドから受託計算まで

■ IDCサービス



サーバーラック(浦和センター)



サーバーラック(さいたまセンター)



コロケーションエリア

■ 受託計算



OCR読取



大型汎用機



大量印刷



カード発行

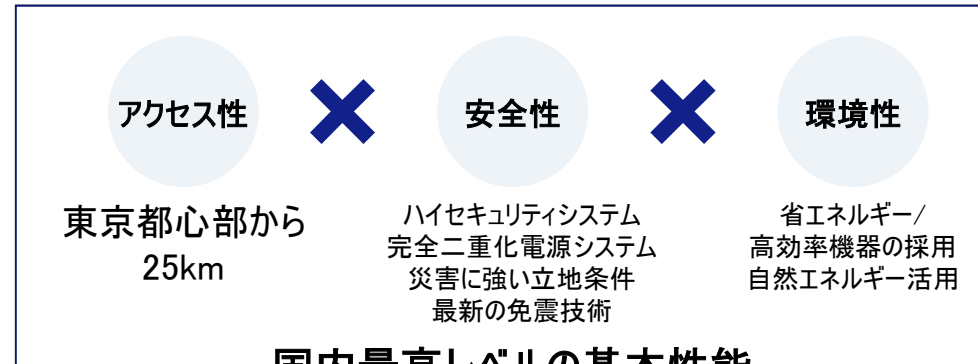
※ITに関する全ての業務を取扱う。(ワンストップサービス)

4. 新データセンター 平成24年3月より稼働

<外観>



<新データセンターの特徴>



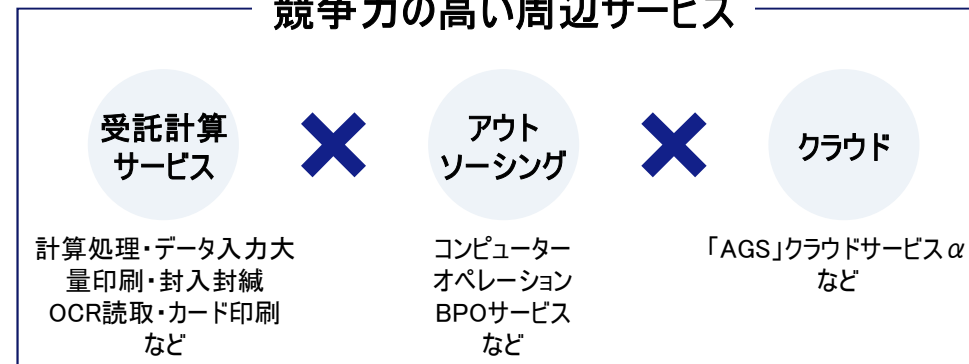
国内最高レベルの基本性能



<新データセンターの概要>

所在地：さいたま市浦和区
建物：地上5階建てRC構造
収容ラック数：最大600ラック
(延床面積8,000㎡)

競争力の高い周辺サービス



Ⅲ.業績

1. 2013/3期実績

(単位:百万円)

	2012/3期	2013/3期			2013/3期 予想
	金額	金額	増減	増減率	金額
売上高	16,294	16,862	568	3.5%	16,700
売上総利益	3,953	3,468	▲484	▲12.3%	—
営業利益	875	495	▲379	▲43.4%	470
営業利益率	5.4%	2.9%	▲2.4P	—	2.8%
経常利益	898	541	▲357	▲39.8%	510
当期純利益	405	289	▲116	▲28.6%	270
一株当たり当期純利益(円)	82.65	59.18	▲23	▲28.4%	55.02
一株当たり配当金(円)	36.00	36.00	0.00	—	36.0
ROE(当期純利益)	4.4%	3.1%	▲1.3P	—	—
ROA(経常利益)	6.3%	3.7%	▲3.7P	—	—
自己資本比率	6.3%	6.3%	0.0P	—	—
PBR(2013/9/13現在)	—	0.51倍	—	—	—

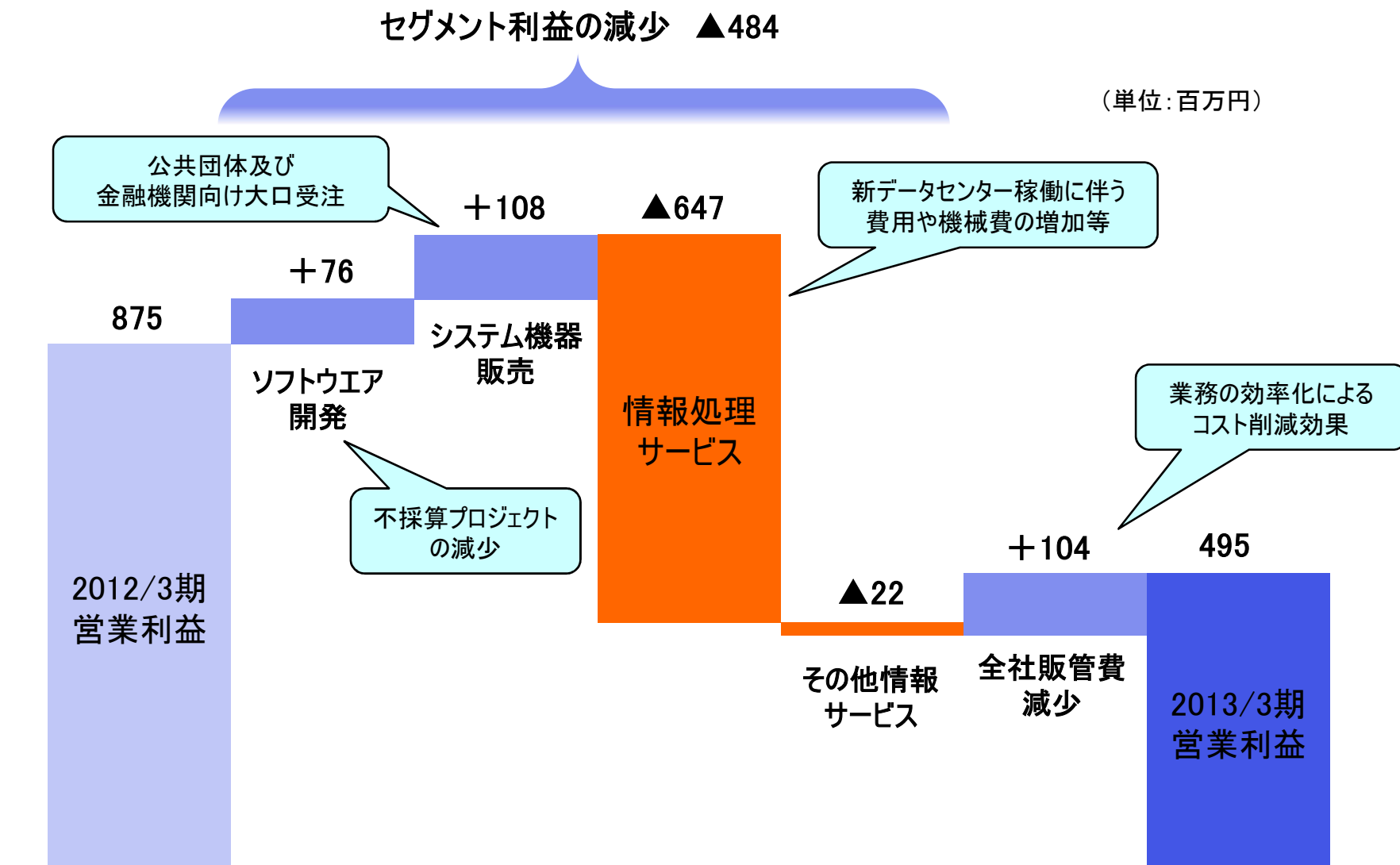
- 売上高は、公共団体及び金融機関向けシステム機器販売が堅調であったこと等により増収
- 利益は、新データセンター稼働に伴う費用の増加や情報処理サービスにおける機械費の増加等により減益

2. 事業セグメント別収益状況

		2012/3期		2013/3期	
		金額	金額	増減	増減率
		(単位:百万円)			
情報処理 サービス	受託計算	4,290	4,107	▲182	▲4.3%
	アウトソーシング	2,492	2,536	43	1.7%
	iDCサービス・インフラサービス	1,120	1,333	213	19.1%
	クラウド	177	173	▲4	▲2.3%
	売上高	8,081	8,151	70	0.9%
	セグメント利益(営業利益)	1,352	705	▲647	▲47.9%
ソフトウェア 開発	売上高	4,929	4,356	▲573	▲11.6%
	セグメント利益(営業利益)	606	682	76	12.5%
その他情報 サービス	売上高	2,100	1,971	▲128	▲6.1%
	セグメント利益(営業利益)	221	199	▲22	▲10.0%
システム 機器販売	売上高	1,183	2,382	1,199	101.4%
	セグメント利益(営業利益)	82	191	108	130.8%

- 情報処理サービス iDC及びアウトソーシング案件等の増加により増収
データセンター稼働に伴う費用や機械費の増加等により減益
- ソフトウェア開発 公共団体及び一般法人向けソフトウェア開発案件の減少により減収
不採算プロジェクトの減少より増益
- その他情報サービス 公共団体向けパッケージソフト販売の減少により減収減益
- システム機器販売 公共団体及び金融機関向け機器販売の大口受注により増収増益

3. 営業利益前年比較



4. 今期の業績予想

(単位:百万円)

	2013/3期 実績	2014/3期 予想		
	金額	金額	増減	増減率
売上高	16,862	16,400	▲462	▲2.7%
営業利益	495	550	54	10.9%
営業利益率	2.9%	3.4%	0.4P	—
経常利益	541	630	88	16.4%
当期純利益	289	370	80	27.8%
一株当たり当期純利益(円)	59.18	75.66	16	—
一株当たり配当金(円)	36.00	36.00	0.00	—

IV.長期経営計画

1. 長期ビジョン

Challenge2021 (2012年－2016年)

■ 10年後を見据えた長期ビジョン

AGSグループはITサービスの高度化を追求し、データセンターを基盤としたアウトソーシング分野においてトップクラスの企業となる

■ 10年後の目標

- 業容の拡大(売上高1.5倍)
- データセンタービジネスの売上拡大(約2倍)
- 自治体ビジネスのシェア倍増(20団体へ 現11団体)
- 海外への事業展開・**新規事業の開拓**
- 第3データセンターの設置
- 新本社設置

※目標は当計画策定時の2012年度を基準にしています。

2. 新規事業の創出および新規市場の開拓

医療・介護福祉・ヘルスケア分野におけるIT事業への参入

- 2年で事業化
- 専門部署新設済
- 今後の展開
マーケット調査実施、参入分野絞り込み、商品サービス選定、営業展開

太陽光発電の事業化

- 平成25年度中の事業化
- 今後の展開
行政とのタイアップ
近隣候補地への拡張(近隣小中学校、当社ビル敷地の活用)
有事の際の活用(指定避難所等、近隣公共施設への電力供給)

行政業務等のBPO事業の拡大

- 現状のスキームを拡充し、事業拡大を図る
- 今後の展開
行政への積極的な提案活動

3. 連結計数計画(5年後計画)

	2013/3期 実績	2017/3期 計画	2013/3期比	
			増減額	増減率
売上高	168.6億円	183.0億円	+14.4億円	+8.5%
営業利益	4.9億円	13.0億円	+8.1億円	+165.3%
利益率	2.9%	7.1%	+4.2P	—
経常利益	5.4億円	13.0億円	+7.6億円	+140.7%
当期純利益	2.8億円	7.8億円	+5.0億円	+178.6%

V.株主還元

1. 配当政策

株主の皆様への期待に応える利益還元を実現

- 事業展開強化による企業価値の向上
- 安定した収益に基づいた継続的な配当



※2009年7月付けで1株→5株に株式分割。2009年3月期以前については遡及修正。

2. 株主優待制度

1. 株主優待制度導入の目的

株主の皆様にご感謝の意を表すると共に、当社株式への投資魅力を高め、中長期的に当社株式を保有して頂ける株主様の増加を図ることを目的としております。

2. 株主優待制度の内容

(1) 対象となる株主様

毎年3月31日現在、当社株主名簿に記載された100株(1単元)以上を保有されている株主様といたします。

(2) 優待の内容

VJAギフトカード 1,000円分(保有株式数に係わず一律)



(3) 送付時期

毎年6月頃の発送を予定しております。

3. 実施開始時期

平成26年3月31日現在の株主名簿に記載された100株(1単元)以上の株主様を対象として開始いたします。

VI.社会貢献活動

■ 社会貢献活動

➤ 森林づくり運動

AGSグループは、埼玉県が支援する「企業の森林づくり」に参加



➤ ベルマークの提供

使用済みトナーカートリッジ(ベルマーク対象)とベルマークを全社員参画のもと回収し、隣接の小学校PTAに提供

➤ エコキャップの提供

ペットボトルのキャップの収集を行い、社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会等に提供

■ 環境保全

AGSグループは、「環境マネジメントシステム (ISO14001:2004)」認証を取得。環境保全と事業活動の調和を図り、持続的発展が可能な社会の実現に貢献しています。

- グリーン調達・購入
- 用紙購入量の削減
- 電気使用量の削減



■ 社員とともに

人を大切にする経営を追求し、社員との信頼関係を深化させ続けています。

➤ ワークライフバランスへの取り組み

- 子育て・介護支援
- 全社一斉退社日
- 健康相談室の設置

➤ 充実した研修制度

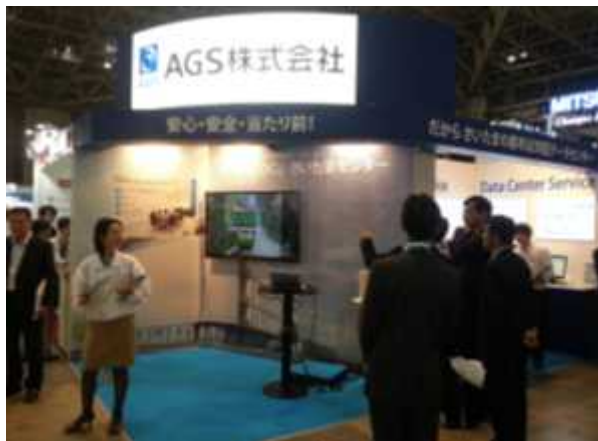
- 階層別研修、スキルアップ研修、公募型研修、指名制研修



VII. 参考資料

1. イベント出展・セミナー開催

ITproEXPO2012出展
(2012/10/10 ~12)



第2回BCPセミナー開催
(2012/11/27)



彩の国ビジネスアリーナ2013出展
(2013/01/30 ~ 31)



AGS主催クラウドセミナー開催
(2013/02/22)



2. 新聞掲載情報

当社に関する記事が新聞に掲載されました。

掲載日時	掲載新聞	記事内容	サービス
2013/2/14	日刊工業新聞	AGS 社内パソコン、スマホで操作	クラウドサービス Secure Remote DESKTOP
2013/2/15	日刊工業新聞	AGS クラウド型で安く 防犯カメラ映像配信	クラウドサービス Secure NVR
2013/2/27	埼玉新聞	AGS クラウド型サービス来月から提供開始 沿革から一括管理	クラウドサービス Secure NVR
2013/3/1	日刊工業新聞	AGS 共有型サービス 専用クラウド並み安全	クラウドサービス プライベートクラウドQuick
2013/3/28	日刊工業新聞	AGS クラウド提案力強化 技術者増員、ソフトも倍に	「AGS」クラウドα
2013/4/1	情報産業新聞	さいたまiDCの活用でクラウドサービス群を拡充	「AGS」クラウドα
2013/4/3	埼玉新聞	AGS 企業の用途に合わせたサービスで簡便・安全な「クラウド」を提供	クラウドサービス プライベートクラウドQuick
2013/5/2	日本経済新聞	AGS中堅企業向けクラウド拡充	「AGS」クラウドα
2013/5/2	日刊工業新聞	AGS医療・福祉分野 データセンター事業で開拓	新規事業・新規サービス
2013/5/27	情報産業新聞	自治体クラウド専用環境で 今秋からサービス開始	PubLinker Cloud
2013/5/30	日刊工業新聞	クラウドで行政システム	PubLinker Cloud
2013/5/31	日刊工業新聞	クラウド事業を拡充	「AGS」クラウドα
2013/6/5	埼玉新聞	医療、太陽光発電に参入	新規事業・新規サービス

3. 用語集

用語	意味
IDC(インターネットデータセンター)	顧客のサーバを預かり、インターネットへの接続回線や保守・運用サービスなどを提供する施設
SIビジネス	System Integration(システムインテグレーション)、もしくはSystem Integrator(システムインテグレータ)。顧客が抱える経営課題や業務内容まで立ち入って詳細な分析を施し、そこに見えてくる課題をトータルに解決していくことを目指してコンピュータシステム導入の企画・構築・運用、さらには、完成したシステムの保守・管理までを一括して請け負うビジネス
クラウド	データセンターのハードウェア資源やアプリケーションを、利用者のニーズに合わせてインターネット等の回線を通じて貸し出すサービス
ハウジング	顧客の通信機器や情報発信用のコンピュータ(サーバ)などを、自社の回線設備の整った施設に設置するサービス。(ラック貸し)
ホスティング	自社施設に設置しインターネットに接続された情報発信用のコンピュータ(サーバ)の機能を、遠隔から顧客に利用させるサービス。顧客が自前の設備などを持たずにインターネット上で情報やサービスを配信するのをサポートするサービス
コロケーション	顧客の通信機器や情報発信用のコンピュータ(サーバ)などを、自社の回線設備の整った施設に設置するサービス。(場所貸し)
BCP	Business Continuity Plan(事業継続計画)。企業がビジネスコンティニュイティに取り組むうえで基本となる計画のこと。災害や事故などの予期せぬ出来事の発生により、限られた経営資源で最低限の事業活動を継続、ないし目標復旧時間以内に再開できるようにするために、事前に策定される行動計画
BPO	Business Process Outsourcing 自社のビジネスプロセスを見直し、非主体部門(主に間接部門)における一部事業を外部委託(アウトソーシング)すること

Assuring Growth and Success with IT

『ITで、確かな成長と成功を』



本資料は、この資料に記載しております将来に関する事項は、業界の動向、顧客の状況、その他本資料作成時点で当社が入手可能な情報による判断及び仮定により作成しております。従いまして、これらに内在する不確定要因や内外の状況変化等により、実際の予想とは異なる場合がありますのでご承知おきください。